

## 文化・スポーツ対策特別委員会 県外行政調査

1 調査日 平成29年11月14日（火）～15日（水）

### 2 調査の概要

11月14日（火）

#### （1）アーツ千代田3331（東京都千代田区）

アーツ千代田3331は、文化芸術を通して人々の生活の質を高め、様々な自己表現の場や交流の機会を広く提供することを目的に平成22年に開設された。

当施設は、旧練成中学校を利用して誕生したアートセンターで、展覧会だけでなくワークショップや講演会といった文化的活動の拠点として利用されている。また、誰でも気軽に利用できるのが特徴で、第一線で活躍するアーティストやクリエイターから地域の子どもたちまでが集い、日常的に文化的活動に触れることができる場となっている。

本県においても、滋賀の美の魅力に触れる機会を提供する新生美術館を入口として、創作活動の現場や暮らしとつながりながら、滋賀をみんなの美術館にする「美の滋賀」づくりが進められている。

については、アーツ千代田3331の取組を調査することにより、今後の本県の「美の滋賀」づくりの参考とした。



11月15日（水）

#### （2）東京都議会（東京都新宿区）

東京都は、2020年のオリンピック開催後のレガシーを見据えた東京都の取組を明らかにする「2020年に向けた東京都の取組—大会後のレガシーを見据えて—」を平成27年12月に策定された。

取組の中では、競技施設や選手村をはじめ、文化、教育、環境、経済、被災地の復興など、8つのテーマについて取組を明らかにするとともに、大会を機に、スポーツが日常生活にとけ込み、誰もがいきいきと豊かに暮らせる東京を実現するとしている。

については、大会の開催を機に都民のスポーツ実施率を向上させる取組等を調査することにより、本県の身近にスポーツを楽しめる環境づくりの参考とした。

